

ORACLE UNIVERSITY ONLINE TERMS AND CONDITIONS

Version April 8th, 2021

定義:

「お客様」とは、日本オラクル株式会社（以下「オラクル」といいます）またはその正規販売店に対して、お客様の注文書に記載のオラクル製品および/またはサービスを注文した個人や企業を指します。「対象製品」とは、オラクルが権利を保有または頒布しているソフトウェア・プログラム、コース教材、Toolkits その他製品 (Program Documentation を含みます)のうち、お客様が注文したものを指します。「対象サービス」または「クラウド・サービス」(場合に依り該当するもの)とは、お客様が注文した研修サービスを指します。「指名ユーザー」とは、任意の一時点で対象製品を実際に使用しているか否かを問わず、単一のサーバーにインストールされているかまたはオンライン環境を経由してお客様に提供される対象製品の使用をお客様により認められた個人を指します。なお、指名ユーザーとしての権利は、譲渡することができません。「同時アクセス・ユーザー」とは、単一のサーバーにインストールされているかまたはオンライン環境を経由してお客様に提供される対象製品について、その同時使用をお客様により認められた個人の各々を指します。「従業員」とは、(i) お客様におけるすべてのフルタイム従業員、パートタイム従業員および契約社員、ならびに (ii) お客様におけるすべての代理店、請負業者およびコンサルタントのうち、該当の対象製品に係るオラクル・プログラムへのアクセス権を有するか、かかるプログラムを使用するかまたはかかるプログラムにより追跡管理される者として、定義されます。必要なライセンス数は、従業員数により決定されるものであって、実際のユーザー数で決定されるものではありません。さらに、お客様がビジネス機能を他社に外注することを選択している場合には、従業員数の決定において、次を算入する必要があります。当該企業におけるすべてのフルタイム従業員、パートタイム従業員、契約社員、代理店、請負業者およびコンサルタントのうち、(i) 当該外注サービスを提供しており、かつ (ii) かかるプログラムにアクセスするか、かかるプログラムを使用するかまたはかかるプログラムにより追跡管理される者。

適用範囲:

本書における諸条件およびポリシー（以下「本契約」といいます）は、変更される場合があります。また、お客様の注文時点で現存し、お客様が承諾した条件が、お客様の注文に対し有効となり、お客様の注文に適用されます。米国における政府機関たるお客様で、Oracle University の対象製品や対象サービスのオラクルによる提供の準則となる現行の契約を有し、かつお客様が当該現行契約の条件をお客様の注文に適用しないことをご希望される場合には、OU Customer Service チームまでご連絡ください。それ以外の場合は、お客様に提示された合意事項が、オラクルとの既存契約に対し、有効となります。有効の場合、矛盾がある範囲について、本契約がこれらの条件に優先します。お客様が米国における米国連邦政府機関に該当する場合には、ここをクリックし、お客様の注文に関する追加条件をご確認ください。

*Learning Credits:

Learning Credits は、education.oracle.com に掲載される Oracle University のオンライン・カタログに定める研修製品およびサービスを購入する際に利用することができます。Learning Credits は、お客様が対象製品または対象サービスを注文した時点で有効な価格表記載の価格で、対象製品および対象サービスを購入するためにのみ利用でき、対象製品または対象サービスの購入時に割引やプロモーションの対象となっている製品やサービスについては利用することができません。定価には、お客様が購入した Learning Credits の割引率が適用されます。前述の定めにもかかわらず、Learning Credits は、お客様の注文に関連する税金、教材代金および/または経費の支払いに利用することもできます。ただし、お客様の注文書に記載の割引は、当該税金、教材代金および/または経費には適用されません。Learning Credits は、オラクルがお客様の注文を受諾した日から 12 か月間有効であり、お客様は、当該有効期間の末日までに、対象製品を購入し、また、購入した対象サービスを利用するものとします。お客様は、Learning Credit をご購入された国、世界中において（適用される輸出管理法規に従って）使用できます。Learning Credits を新たに購入するための支払方法として利用することはできず、また、単一の製品もしくはサービスの購入、または関連する税金、教材代金および/もしくは経費の支払いのいずれのためにも、別の Learning Credits アカウントを利用することはできません。Learning Credits は、移転および譲渡のいずれも行うことができません。お客様が対象製品または対象サービスを注文する際に Learning Credits を利用する場合には、オラクルの標準注文書類への署名が要求されることがあります。お客様が Learning Credits を購入した国とは異なる国で Learning Credits を適用する場合、お客様の注文に対し、追加の付加価値税その他これに類する税金が課される可能性があります。

*有効なオラクルの契約を用いて購入された Learning Credits は、その購入に用いられた契約の満了日または 12 か月経過後のいずれか早い時点で終了します。これにより、お客様の Learning Credits の有効期間に影響が及ぶことがあります。

請求書に定める支払条件に従った支払いがなされない場合、Learning Credits アカウントは停止されるものとします。

料金、税金および請求:

オラクルに支払われるべき料金のいずれについても、その支払期限は、オラクルによる請求書発行月の翌月末、またはお客様の注文における別段の定めのとおりとします。お客様は、お客様の注文した対象製品および/または対象サービスに基づきオラクルにより納付されるべき消費税、付加価値税その他これらに類する税金であって適用法令により賦課される一切のものを支払う旨に、同意します。ただし、オラクルの所得に基づく税金についてはこの限りではありません。また、お客様は、対象サービスの提供に係る合理的費用をオラクルに償還するものとします。お客様の注文に掲げられている対象サービスについての料金 (<http://www.oracle.com/education/>) に掲載されているかまたは電話にて見積もられたもの)には、税金および費用のいずれも含まれていません。

お客様に対する請求は、お客様の発注の完了時点で有効な価格により行われます。価格は、オラクルが発行した見積書をお客様が持っている場合に限り保証されます。お客様は、オラクルが発行した見積書に対してご注文された場合には、見積書の有効期限までに、当該見積書を承認するとともに有効な支払確約を提供しなければなりません。

お客様に対しては、本書の記載に基づき Oracle University 製品が電子的方法で配布されたかまたは他の何らかの方法でお客様によるダウンロード可能となった時点で、課金または請求が行われます。お客様による注文の後においては、支払義務は取消不能となり、支払済みの金額は払戻不可となります(本書に別段の明示がある場合を除きます)。

権利許諾:

オラクルによるお客様の注文の受諾をもって、お客様は、お客様により注文された対象製品をお客様の内部的業務処理のみを目的としかつ本契約の規定内容(お客様の注文および一切の該当の Program Documentation に記載されている定義および規則も含みます)を条件として使用するための非独占的、譲渡不能、ロイヤルティ不要かつ永久(別段の定めがある場合を除きます)の限定的な権利を有することになります。オラクルからお客様に提供される教材のいずれも、当該教材の割当先たる受講生のみが使用できます。

お客様は、対象サービスへの支払いをすることにより、お客様の注文に基づきオラクルが開発しお客様に納入された成果物に対して、お客様自身の内部的業務処理に使用するための非独占的、譲渡不能、ロイヤルティ不要かつ無期限の限定的な使用権が許諾されます。ただし、特定の成果物においては、注文に定められた追加的な使用許諾条件が適用されることがあります。

権利および制限:

オラクルは、対象製品および対象サービスの結果としてお客様の注文に基づきオラクルにより開発されたうえでお客様に納入された一切のものについて、知的財産権その他の一切の権利を留保します。お客様は、使用権許諾された範囲で各プログラムを必要なだけ複製することができ、また、各プログラムのメディアのコピー1部を作成することができます。

一部のオラクルのプログラムと共に使用するのに適しているかまたは必要となる第三者テクノロジー製品は、Program Documentation に記載されます。当該第三者のテクノロジー製品は、本契約の条件ではなく、Program Documentation に記載される第三者テクノロジー製品のライセンス契約の条件に基づき、お客様に使用許諾されます。

お客様は、以下の行為をしてはなりません。

- * プログラムに付されたマーキングやオラクルまたはそのライセンサーの財産権に関する注意事項を削除または変更すること
- * 何らかの方法で、対象製品や対象サービスの提供により生じた成果物を第三者の業務処理目的で当該第三者に使用させること(ただし、お客様が購入した特定プログラムのライセンスまたは対象サービス提供により生じた成果物について、第三者の使用が明確に認められている場合は、この限りではありません)
- * 対象製品のリバース・エンジニアリング(ただし、相互運用性検証のために法律で認められている場合を除きます)、逆アセンブルまたは逆コンパイルを生じさせるかまたは許容すること(この禁止には、対象製品で生成されるデータ構造またはこれに類するものの検証を含みますが、これに限定されません)
- * オラクルの事前の書面による承諾なく、プログラムのベンチマーク・テストの結果を開示すること
- * オラクルがお客様に提供した製品情報または教材を、提供後 3 年以内に開示すること

保証:

対象製品および対象サービスは、「現状有姿」で提供されます。法律上禁止されていない範囲で、オラクルは、明示的であるか黙示的であるかを問わず一切の保証責任(商品性および特定目的への適合性に関する黙示保証も含みます)を放棄します。

機密保持:

本契約により、両当事者は、相互に機密である情報(以下「機密情報」といいます)を入手する場合があります。両当事者は、本契約上の義務を履行するうえで必要となる情報のみを開示することに合意します。機密情報は、お客様の注文における条件および価格、ならびに機密である旨の明示が開示時になされたすべての情報に限定されます。

各当事者の機密情報には、次の各号の情報は含まれないものとします。

- (a) 他方当事者の責に帰すべからざる事由により公知であるかまたは公知となった情報
- (b) 開示前に他方当事者が開示側当事者から直接間接を問わず受領せずに適法に占有していた情報
- (c) 他方当事者が第三者から開示について制限を受けることなく適法に開示を受けた情報
- (d) 他方当事者が独自に開発した情報

いずれの当事者も、他方当事者から機密情報の開示を受けた日から 3 年間、次に定める者以外のいかなる第三者に対しても当該機密情報を開示しない旨に、同意します。各当事者は、本契約に基づく保護の水準を下回らない方法で機密情報の漏洩を防ぐ義務を負う従業員、代理人または業務委託先に対してのみ機密情報を開示する旨に、同意します。いずれの定めも、いずれの当事者についてであれ、本契約におけるかまたは本契約に基づき提出された注文における条件または価格を本契約に起因または関連する法的手続において開示することを妨げるものではなく、法律による義務付けに基づいて機密情報を政府機関に開示することを妨げるものでもありません。

責任の制限:

いずれの当事者も、間接損害、付随的損害、特別損害、懲罰的損害もしくは結果的損害、または逸失利益、売上の喪失、データの消失もしくはデータの使用機会の喪失のいずれについても、何ら責任を負わないものとします。お客様のご注文に起因または関連して生じた損害に対するオラクルの損害賠償責任は、契約、不法行為その他のいずれによるものであるかを問わず、お客様のご注文に基づきお客様からオラクルに支払われた料金の額を上限とし、また、当該損害が保証を満たさない不十分な対象プログラムまたは対象サービスから生じた場合には、オラクルの賠償責任は、損害の原因である保証を満たさない不十分な対象プログラムまたは対象サービスに対してお客様が支払った金額を上限とします。

終了:

一方の当事者が本契約の重要な条件に違反し、書面で違反内容の明示があった後 30 日以内に違反を是正しないときは、当該違反当事者は、契約不履行となり、非違反当事者は、本契約を終了させることができます。直前の一文の規定に基づきオラクルが本契約を終了させた場合、お客様は、本契約の終了より前に生じた一切の金額、ならびに本契約における注文済みの対象製品および/または受領済みの対象サービスについての未払金の全額に加えて、関連する税金および費用を、30 日以内に支払わなければなりません。料金の不払いを除き、非違反当事者は、違反当事者が当該違反を是正するにあたり合理的な努力を続ける限りにおいて当該 30 日間の猶予期間を延長することに自らの裁量で同意できます。本契約においてお客様の債務不履行が発生した場合、お客様は、注文された対象製品および対象サービスのいずれも使用できないことに、同意します。

お客様は、注文に基づき支払うべき料金の支払いのためにオラクルまたはその関連会社との間の契約を利用した場合において、当該契約において債務不履行となったときは、当該契約の適用を受ける対象製品および/または対象サービスを使用することはできません。

責任の制限に関する条項、支払いに関する条項、および性質上存続させることが意図されているその他の条項は、本契約の終了または満了の後も存続するものとします。

輸出管理:

対象製品に対しては、米国その他一切の関連地域における輸出管理法規(以下単に「輸出管理法規」といいます)が適用されます。お客様は、当該輸出管理法規が本契約に基づき提供される対象製品(技術データを含みます)およびサービス成果物の使用に適用されることに同意するとともに、すべての輸出管理法規(「みなし輸出」および「みなし再輸出」に関する規制を含みます)に従うことに同意します。お客様は、対象サービスに由来するデータ、情報、製品および/または資料(またはこれらの直接製品)のいずれも、かかる輸出管理法規に違反して直接または間接を問わず輸出されることはなく、また、かかる輸出管理法規上で禁止されている目的(核兵器、化学兵器もしくは生物兵器の拡散、またはミサイル技術の開発も含みますがこれらに限定されません)に使用されることもない旨に、同意します。お客様は、梱包明細書、商業送り状、積荷書類その他の文書であって対象製品(一切の組込ソフトウェアおよびオペレーティング・システムも含みます)の移転、輸出または再輸出に関係するものに、次の通知文を表示するものとします。「これらの商品、技術、ソフトウェアまたはハードウェアは、米国輸出管理規則および適用のある輸出管理法規に従って輸出されたものです。適用のある輸出管理法規に反する転用は、禁止されています。」

契約の独立性:

いずれの対象製品または対象サービスの購入も、互いにすべて別個の申出であるとともに、オラクルからお客様が受領するかまたは受領済みである他のいかなる製品またはサービスについての他のいかなる申出とも別個のもので、お客様は、対象製品または対象サービスのいずれも他の一切の製品またはサービスとは独立に購入できる旨を、理解しています。また、(a) 対象製品についてのお客様の支払義務は、いかなる他のサービスの実施または他の製品の引渡しも条件とするものではなく、(b) 他の対象サービスについてのお客様の支払義務は、いかなる製品の引渡しまたは他のサービスの実施も条件とするものではありません。お客様は、お客様がオラクルまたはその関連会社とのいかなる融資またはリース契約にも依存せずに購入を行ったことを、了承します。

当事者の関係:

オラクルは独立の契約者であり、両当事者は、当事者間に共同経営関係、ジョイント・ベンチャー関係または代理関係のいずれも存しない旨について、合意します。両当事者は、各自の従業員についての支払い(雇用に関連する税金および保険料も含みます)について、各自責任を負うものとします。お客様のシステムの一部である他社製品へのオラクルによるアクセスが対象サービスの実施中に必要となった場合、お客様は、当該製品をすべて入手する責任、およびお客様に代わって当該製品にアクセスするためにオラクルにとって必要となる適切なライセンス上の権利を取得する責任を負うものとします。

不可抗力:

いずれの当事者も以下の事由による義務の不履行または遅滞について責任を負わないものとします。

- (1) 戦争行為、敵対行為、サボタージュ
- (2) 天災
- (3) 世界的流行病
- (4) 債務者に起因しない電気、インターネットまたは電気通信の停止
- (5) 政府による規制(輸出その他についての許認可の拒否または取消しも含みます)
- (6) 債務者の合理的な支配を超えたその他の事態

両当事者は、不可抗力の影響を緩和させるために合理的な努力を行うこととします。これらの不可抗力が 90 日を超えて続いた場合、いずれの当事者も、書面による通知により、履行されていない対象サービスを終了することができます。本条は、通常の災害復旧手順に従って合理的な措置を講じるといふ各当事者の義務、および提供済みの対象サービスに対するお客様の支払義務のいずれについても、免除するものではありません。

プライバシー:

お客様は、一定の製品およびサービスについてのお客様による登録およびオラクルによる提供に関連して Oracle University によりお客様の個人情報の収集および処理が行われることがある旨に、同意します。また、お客様は、対象サービスの使用時にお客様によりコマンド・プロンプトに入力された個人情報やセキュリティおよび詐欺防止の目的で Oracle University により収集および処理される旨にも、同意します。かかる個人情報について、Oracle University は、Oracle Privacy Policy を遵守します。その最新バージョンは、<http://www.oracle.com/html/privacy.html> に記載されています。Oracle Privacy Policy は、オラクルの裁量により変更されることがあります。ただし、オラクルによる Oracle Privacy Policy の変更は、かかる個人情報について本契約に基づき確保される保護の水準を実質的に低下させるものではありません。お客様がそのユーザーのために一定の Oracle University の製品およびサービスの登録を行う場合、お客様は、Oracle University との当該情報の共有にとつて必要とされることに基づいて当該ユーザーへの一切の関連通知および当該ユーザーからの一切の同意取得を行うことに、同意します。かかる通知および同意取得においては、個人情報についての上記収集目的をお客様のユーザーに対し十分に告知する必要があります。

また、オラクルは、お客様の Oracle University クラス登録および出席履歴、お客様の Oracle Certification Program 試験成績および/または Oracle Certification Designation の状況(お客様の Certification Designation のオラクルによる取消しに関する情報も含みます)、ならびにお客様のラーニング・サブスクリプション履歴に関し、お客様の雇用主(お客様により明らかにされたものおよび/またはお客様の事業者電子メール・ドメインのお客様による使用により裏付けられるもの)に情報提供を行うことがあります。

お客様は、対象製品および対象サービスの提供の支援のためにオラクル関連会社および外部業務委託先が Oracle University により起用されることがある旨に、同意します。

その他:

お客様は、本契約それ自体、書面での参照により本契約に組み込まれたことになる情報(URL または参照先ポリシーに含まれている情報への言及も含みます)、および該当の注文書が、お客様により注文された対象製品および/または対象サービスに関する完全な合意を構成するものである旨、また、本契約が、書面または口頭を問わず当該対象製品および/または対象サービスについて従前または同時になされた一切の合意および表明に取って代わるものである旨について、同意します。本契約の条件のいずれかに効力または法的強制力がないことが判明した場合でも、他の条件は引き続き有効とします。本契約の条件および一切のオラクル注文書の条件が購買注文書その他オラクル所定のものではない注文書のいずれにおける条件にも取って代わる旨、また、かかる購買注文書その他オラクル所定のものではない注文書のいずれにおけるいかなる条件も注文対象の対象製品および/または対象サービスのいずれに対してであれ適用されない旨について、明示的に合意されているものとします。お客様およびオラクルの各授権代表者により署名もしくは記名押印がなされた書面による場合または当該各授権代表者により Oracle Store を通じてオンラインで同意がなされた場合を除き、本契約および注文書のいずれも変更されることはなく、権利および制限のいずれも変更または放棄されることはありません。本契約に基づき必要とされる通知のいずれも、他方当事者への書面の交付によるものとします。

お客様は、別の個人その他の法主体のいずれに対してであれ、本契約を譲渡することはできないとともに、対象製品および/もしくは対象サービスそれ自体またはこれらについての権益を提供または移転することもできません。お客様が対象製品および/または対象サービスの納入物を担保に供した場合においても、担保権者は、かかる対象製品および/または対象サービスの納入物について使用または移転の権利を有しないものとし、お客様が対象製品および/または対象サービスのお客様による取得に際して融資を受ける場合には、お客様は、融資に関するオラクル・ポリシー(掲載場所: <http://oracle.com/contracts>)を遵守するものとします。

料金の不払いまたはオラクルの財産権の侵害に関する訴訟を除き、いずれの当事者も、本契約に起因または関連する訴訟を、いかなる形態であれ、訴訟原因の発生時から 2 年経過した後においては提起することはできません。

オラクルは、対象製品および対象サービスのお客様による使用(ソフトウェア・ツールの利用によるものなど)を監査することにより、対象製品および対象サービスのお客様による使用が本契約およびお客様の注文に適合しているか否かを監査できるものとします。お客様は、オラクルによる監査に協力するとともに合理的な助力および情報アクセスを提供することに、同意します。当該監査のいずれも、お客様の通常の業務活動を不当に妨げないものとします。お客様に許諾された使用権の範囲を超える対象製品または対象サービスの使用に対して適用される料金について、お客様は、オラクルの書面による通知から 30 日以内に支払うことに同意します。お客様による支払いがない場合、オラクルは、対象製品および対象サービスのお客様による使用をならびに/または本契約およびお客様の注文を、終了することができます。お客様は、かかる監査への協力によりお客様に生じた費用のいずれについてもオラクルが責任を負わない旨に、同意します。

本契約は、日本国の実体法および手続法に準拠するものとし、お客様およびオラクルは、本契約に起因または関連する一切の紛争について、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とすることに合意します。

認定試験 (Oracle Testing Center (OTC) Exam)	
試験開始予定日の 7 日以上前に受験登録の取消しまたは日程変更をした場合	認定試験受験料の請求なし
試験開始予定日の 6 日前から 1 日前までの間に日程変更をした場合	認定試験受験料の請求なし
試験開始予定日の 6 日前から 1 日前までの間にもしくは試験当日に受験登録の取消しをしたか、または試験に欠席した場合	認定試験受験料の全額を請求。ただし、支払方法が OCP チケットの場合には、当該請求に代えて、OCP チケットを無効化

学習キットは、クラウド・ラーニング・サブスクリプションの一部として提供される限りにおいては「閲覧限定」(ダウンロード不可)として提供されます。学習キットのコピーおよび第三者への配布のいずれも、固く禁止されています。

Oracle University 学習キットを第三者から購入することはできないとともに、かかる購入は禁止されています。

他の Oracle University 製品およびサービスに適用される追加条件:

クラウド・ラーニング・サブスクリプション(CLS):

該当の注文に一覧表示されておりかつ以下に詳細な定義がなされている下記項目のうち、1 つまたは複数を含むものです。

お客様の CLS サブスクリプションの期間中、お客様は、Oracle University から以下の通知を受領します。

新コンテンツの通知 -- 新たに利用可能となったコンテンツに関する最新情報 (CLS サービスに掲載されたすべての新規動画のリストも含まれます)。これは、月次で全 CLS ユーザーに配信される単一の電子メールです。

ライブ・イベントの通知 -- CLS サービス向けに開始されたライブ・オンライン・クラスのスケジュールをお伝えするもので、全 CLS ユーザーに対し隔週でメール配信されます。一定のライブ・オンライン・コンテンツは、お客様のサブスクリプションに含まれている場合があります (購入されたサブスクリプションにより異なります)。

スキル/ポイント通知 -- 各 CLS ユーザー宛てのパーソナライズされた月次の電子メールであって、これまでの当該ユーザーの達成済みスキルおよび獲得済みポイントを示したものです。

システム通知 -- ダウンタイムおよび/またはシステム停止を自発的に連絡するもの。

クラウド・ラーニング・サブスクリプションは、一連のウェブ・ベース学習教材 (クラウド・ユーザー向けおよび/またはエンドユーザー向けのクラウド導入に焦点を当てた動画コンテンツおよびサービスも含まれます) と定義されるものであり、その購入方式に制限はありません。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプションは、<http://education.oracle.com/cloud> で提供されています。Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプションは、1 年間のサービス期間にわたり、Hosted Named User 方式で提供されます。閲覧権限のない個人は、いかなる場合も Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプション・コンテンツを閲覧できません。お客様は、Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプション・サービスの注文のための最低限のシステム要件を満たす責任を負います。Unlimited Cloud ラーニング・サブスクリプションの注文は、取消不能かつ返金不可です。対象サービスの一環としてオラクル・プログラムがダウンロードできるようになっている場合、かかるプログラムの使用は、本契約の条件の対象となります。

イベント・ラーニング・サブスクリプション (ELS) は、一連のウェブ・ベース学習教材 (ユーザー向けのオラクル製品の導入および使用に焦点を当てた動画コンテンツおよびサービスも含まれます) と定義されるものであり、オラクルの正規デジタル販売パートナーのみが購入できます。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。ELS は、education.oracle.com にて提供されます。ELS は、90 日間のサービス期間にわたり、Hosted Named User 方式で提供されます。閲覧権限のない個人は、いかなる場合も ELS を閲覧できません。お客様は、ELS サービスの注文のための最低限のシステム要件を満たす責任を負います。ELS の注文は、取消不能かつ返金不可です。対象サービスの一環としてオラクル・プログラムがダウンロードできるようになっている場合、かかるプログラムの使用は、本契約の条件の対象となります。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。

Student Learning Subscription (SLS) とは、一連のウェブ・ベース学習教材 (オラクルの Workforce Development Program (WDP) コミュニティに焦点を当てた動画コンテンツおよびサービスも含まれます) をいいます。これには、Training on Demand (TOD) タイトルによるコンテンツも含まれます。コンテンツは、さまざまな個人により提供されます。これには、オラクルのアーキテクト、サポート・エンジニア、コンサルタントおよびインストラクター、ならびに外部のインストラクターも含まれます。Student Learning Subscription は、WDP 受講生への頒布のための有効な契約を有する WDP パートナーのみが販売先となることができます。Student Learning Subscription は、6 か月間のサービス期間にわたり Hosted Named User 方式で提供されます。そのため、権限のない個人は、いかなる時点であれ、Student Learning Subscription のコンテンツを閲覧することはできません。お客様は、Student Learning Subscription サービスの注文のための最低限のシステム要件を満たす責任を負います。Student Learning Subscription の注文は、取消不能かつ返金不可です。対象サービスの一環としてオラクル・プログラムがダウンロードできるようになっている場合、かかるプログラムの使用は、本契約の条件の対象となります。

追加のラーニング・サブスクリプション注文条件

以下の条件は、Oracle University ラーニング・サブスクリプションの注文のいずれにも適用されます。

EDU データ・センター地域

お客様の注文に別段の定めがある場合を除き、お客様の対象サービスのデータ・センター地域は、北米です。

対象サービスの停止

オラクルは、次のいずれかに該当すると判断した場合には、対象サービスについてのお客様またはお客様のユーザーによるアクセスまたは使用を停止できるものとします。(a) 対象サービスまたはそのコンテンツ、データもしくはアプリケーションの機能、セキュリティ、完全性または可用性に対する重大な脅威が存すること、(b) お客様またはお客様のユーザーが違法行為を犯すために対象サービスのアクセスまたは使用を行っていること、または (c) OU Hosting Access Policy について違反が存すること。合理的に実行可能かつ法律上許容されている場合、オラクルは、当該停止を事前にお客様に通知するものとします。オラクルは、当該疑いの原因であった問題が解消済みであると自らが判断した後速やかに、対象サービスの再開に向けて合理的努力を払うものとします。本項に基づきいかなる停止も、本契約に基づくお客様の支払義務を免除するものではありません。

サービス期間

対象サービスのサービス期間の開始日は、お客様の注文に記載の日とします。日付の記載がない場合、各対象サービスの「サービス開始日」は、お客様における対象サービスの有効化が可能となるアクセス権の発行をお客様が受けた日となります。

サービス仕様書

ラーニング・サブスクリプションは、サービス期間中にお客様による使用に供されるものであって、お客様の注文、本契約、該当の Service Descriptions (掲載場所: <http://www.oracle.com/contracts>) および Oracle University Online Hosting Access Policies (掲載場所: <https://www.education.oracle.com/hosting-policy>) の適用を受けるものであり、お客様への通知なしにオラクルにより随時更新されることがあります。

いずれのラーニング・サブスクリプションも、以下の「合理的な使用」規定および「セキュリティ」規定の対象となります。

合理的な使用:

演習環境にアクセスできるのは、連続する 6 日間(月曜日から土曜日まで)です。いずれの時点においても、単一の指名ユーザーがアクセスできる演習環境は、1 つのみとします。オラクルは、お客様の同時アクセスが合理的な限度を超えてサービス提供を妨げる場合に、お客様によるアクセスを制限できる権利を留保します。お客様は、その Oracle University 営業担当者に連絡を取ることで、お客様のサブスクリプションにアクセスすることができます。

お客様は、オラクルによるサブスクリプションの提供能力が、以下の義務のすべてをお客様が履行することを前提条件とするものである旨を、了解します。必要に応じて、Voice-over-IP (VOIP) を使用できるようにすること。

対象サービスをサポートするため、適切に構成されたハードウェアおよびオペレーティング・システムのプラットフォームを維持すること。

対象サービスの開始までに、必要となる一切のオラクル・プログラムについて、別個の契約に基づきライセンスを取得すること。

対象サービスの有効期間にわたり、別個の契約に基づいてオラクル・プログラムの年間テクニカル・サポートを継続して受けること。

場合に応じて、サブスクリプションの有効化の際に、すべての指名ユーザーを特定すること。

セキュリティ:

サブスクリプションは、お客様により雇用されている特定の指名ユーザーおよび従業員のみを対象としています。それ以外の者が当該コンテンツを視聴することはできません。

サブスクリプション・サービスは、当該サービスの有効化を行った国から視聴しなければなりません。

サブスクリプション・コンテンツを許可なく録画、コピーまたは送信することを固く禁じます。

オラクルは、その裁量により、一定の CLS 教材を適宜アップデート、削除または修正する場合があります。

Oracle University Knowledge Center (OUKC) Service:

Oracle University Knowledge Center Service とは、オラクルがホスティングしているウェブ・ベースの学習環境であり、個別の Oracle University 研修コース(以下「オンライン・コース」といいます)、または Knowledge Center ウェブサイトで利用可能な Oracle University 研修コース(以下「パスポート」といいます)の全部(または限定的なコンテンツ・サブセット)のいずれかについて、オンデマンドのアクセスを提供するものをいいます。現在、このサービスの提供は、限定的なものに留まっています。

Oracle University 定額制製品:

オラクルは、お客様のご注文の一環として、定額制製品(UAS Toolkit および/または UAS Courseware 教材から構成されるもの)をお客様に提供することがあります。オラクルは、本契約において明示的に許諾されている権利を除き、かかる教材に対するすべての権利、権原および権益を留保します。定額制製品は、売り渡されるものではなく、使用許諾されるものであり、注文は、取消不能かつ払戻不可です。定額制製品については、提供時に利用可能なバージョンが使用許諾されます。使用許諾された教材のアップデートは、当該アップデートに必要な工数のレベルに従って見積もられる追加料金の対象となります。定額制製品は、オラクルの機密情報とみなされます。

UAS Toolkit は、カスタマイズ可能なコース教材製品です。オラクルがお客様に代わってコンテンツをカスタマイズする場合には、追加料金が適用されません。

UAS Courseware とは、カスタマイズされないコース教材製品のうち、エンドユーザー・イネーブルメントとして使用されるものであって、かつ追加的変更なしに「現状有姿」のまま受講者に提供されるものをいいます。

オラクルによりオンライン環境を経由して教材が提供される場合を除き、お客様は、定額制製品のインストールおよび運用について責任を負います。定額制製品は、お客様における該当の注文書に記載された使用上限値(コピーの数、ユーザー数、個人ユーザーなど)に適合する限りでアクセスおよび使用することができます。お客様の注文書に記載された使用上限値を条件として、お客様の外部委託業者およびコンサルタントは、お客様の内部業務処理の目的に限って定額制製品についてアクセスおよび使用を行うことができます。ただし、本書記載の条件の当該第三者による遵守についてお客様が引き続き責任を負うことが条件となります。

料金、税金および費用の条項に記載のとおり、定額制製品について出荷もしくは電子的頒布がなされたかまたは他の何らかの方法でお客様によるダウンロードが可能となった時点で、お客様への課金または請求が行われます。

お客様によりまたはお客様に代わって定額制製品に提供、入力またはアップロードされたすべての有形コンテンツは、オラクル教材が組み込まれている範囲を除き、引き続きお客様に単独で帰属します。

お客様は、お客様の注文書に定める制限を条件とし、かつ、お客様の内部使用のみを目的として、定額制製品を変更したり組み合わせたりすることが可能です。ただし、お客様は、お客様により作成されたオラクル教材の一切の派生物についての一切の権利、権原および権益を本書によりオラクルに譲渡したことになります。

UAS Framework Services は、Oracle University Fixed Price サービスとして提供される限定的規模のサービスです。UAS Framework プロジェクトは、いずれのタイプについても上限を 30 人日までとして、下記の人日タイプの任意の組み合わせが可能です。「1 人日」は、1 人が 1 日に 8 時間を上限として稼働することと定義します。

サービス名	製品名
ビジネス・トランスフォーメーション	お客様組織内の 1 つの業種において、お客様の現在のビジネス変革戦略、コミュニケーション・プラン、測定戦略、トレーニング戦略、サポートおよび強化戦略を分析します。
トレーニング・ニーズ分析	トレーナー養成またはエンドユーザー・トレーニングに関するカリキュラムの設計、開発および提供についての範囲、アプローチおよびメソドロジーを導き出すため、職務エキスパート、主要ユーザーおよびエンドユーザーとのインタビューを通じてのデータ収集により構成されるお客様のエンドユーザー・トレーニング要件の分析を実施します。
変更に関する告知	電子メール・メッセージ、プレゼンテーション、ニュースレターおよびメディア・ベースのビデオなどの成果物を含め、変更に関するコミュニケーション・キャンペーンの準備をすることにより、コミュニケーション計画のプランニングおよび準備を支援します。
有料プロジェクト管理	合意されたプロジェクト計画、リソース計画、お客様のプロジェクト・チームとの週ごとのステータス報告による第一線のコミュニケーションを含め、ユーザー・トレーニング計画の日々の活動を管理するためのプロジェクト管理サービスです。
カリキュラム開発	対象となるオラクル・アプリケーションに関するトレーナー養成またはエンドユーザー・トレーニングのカリキュラムおよび関連トレーニング教材のうち、オラクルの既存のカスタム・コースウェアもしくはツールキットまたは独自のトレーニング教材に基づくものであって、かつお客様のエンドユーザー向けのトレーニング・サービスの提供における使用に関する仕様に対処するためのものについて、そのプラン策定および準備を支援します。トレーニングは、お客様の業務ロールおよび業務プロセスに焦点を当ててカスタマイズされるものとします。
アドバンス・カリキュラム開発	対象となるオラクル・アプリケーションに関するトレーナー養成またはエンドユーザー・トレーニングのカリキュラムおよび関連トレーニング教材について、そのプラン策定および準備を支援します。トレーニング・カリキュラムおよびトレーニング教材は、お客様の業務ロールおよび業務プロセスに焦点を当てて開発されます。
スタンダード・トレーニングの実施	トレーナー養成イベントによりお客様のトレーナーもしくは主要ユーザーのうち 16 名を上限として、またはエンドユーザー向けトレーニング・イベントによりお客様のエンドユーザーのうち 16 名を上限として、対象となるオラクル・アプリケーションに関するカスタム・トレーニング・カリキュラムを準備および提供します。このサービスは、単体サービスとしてではなく、スタンダード・カリキュラム開発と同時に購入される場合のみ提供可能です。
アドバンス・トレーニングの実施	トレーナー養成イベントによりお客様のトレーナーもしくは主要ユーザーのうち 16 名を上限として、またはエンドユーザー向けトレーニング・イベントによりお客様のエンドユーザーのうち 16 名を上限として、対象となるオラクル・アプリケーションに関するカスタム・トレーニング・カリキュラムを準備および提供します。トレーニング・サービスの完了後におけるオンサイト支援の準備および提供を行うことにより、トレーニング中にユーザーが獲得した知識およびスキルを日常業務に組み込む作業についてユーザーを支援します。対象となるオラクル・アプリケーション向けに状況依存型オンライン・ヘルプ・サポート資料を準備するための支援を提供します。このサービスは、単体サービスとしてではなく、アドバンス・カリキュラム開発と同時に購入される場合のみ提供可能です。

UAS Framework Services: お客様の義務

お客様は、事務所設備、施設、器具、支援および協力、お客様の役員、代理人および従業員からの完全かつ正確な情報およびデータならびに適切な構成のコンピューター製品（総称して以下単に「協力」といいます）が適時にお客様から提供されるとともにこれらにアクセスできる状態にあることが、Framework Services の実施のための不可欠の要素である旨について、了承しているものとします。オラクルは、お客様による十分な協力がなされなかったことに起因して生じたサービス実施上のいかなる不備についても、責任を負いません。

お客様は、オラクルのサービス実施能力および関連する見積もりのいずれについても、以下のプロジェクトの前提条件に依拠するものであるとともにお客様による以下の義務の履行に依拠するものである旨を、了承します。

- * 対象サービスをサポートするための適切に構成されたハードウェアおよびオペレーティング・システム・プラットフォームを維持すること。
- * 対象サービスの開始に先立ち、UAS Toolkit のライセンス、または個別契約に基づいて一切の必須のソフトウェア (MS Office、Captivate など) およびハードウェア・プログラムのライセンスを、取得すること。
- * 対象サービスの有効期間にわたり、個別契約によりオラクル・ソフトウェアおよびハードウェアの年間テクニカル・サポートを維持すること。
- * カリキュラム作成およびトレーニング提供の期間中、トレーニング・データベースおよびトレーニング・データを提供および維持すること。

* UAS Toolkit 資料の複製のいずれについても引き続き責任を負うこと。

* 両当事者が書面により別段の合意をした場合を除き、トレーニング後の第 1 レベルのサポート(ヘルプ・デスク、操作など)について引き続き責任を負うこと。

* メディア・ベースのトレーニング、シミュレーションまたは視覚資料をお客様の学習管理に組み込むこと。お客様の注文に明記されたメディア・ベースのトレーニングをお客様が組み込むことに関連して、オラクルからお客様にサービスが提供されることをお客様が希望する場合、かかるサービスは、個別注文に従ってオラクルから別途提供を受けることができます。オラクルがコンピューター・ベースのシミュレーションまたはトレーニング用コースウェアの機能をテストおよび検証するため使用できるように、お客様は、現在使用中の学習管理システム・ソフトウェアの正式なコピーをオラクルに提供するものとします。

* 関連の職能部門、技術部門および事業部門の要員であって対象サービスの実施をサポートするための十分な技能および知識を有する者への十分なアクセス手段をオラクルに提供すること。

* お客様の敷地で対象サービスを実施するオラクル要員の全員に対し、安全かつ衛生的な作業環境(例えば、死亡もしくは重大な人身傷害を引き起こすかまたはそのおそれのある既知の危険がない作業環境。また、適切な換気がなされており、当該作業環境においてサービスを実施する要員にとって許容可能な騒音レベルであり、かつ人間工学的に妥当な作業場所が備わっている作業環境など)を提供すること。

* 対象サービスの実施のためにオラクルにとって必要となる一切の通知および同意取得を行うこと。

* 本番環境または共有開発環境に対するオラクルによるアクセスを、オラクルによる対象サービスの履行に必要な範囲に制限すること。

* 開発環境、テスト環境、本番環境およびトレーニング環境を提供および維持すること。これには、対象サービスにとって必要なサーバー、オペレーティング・システム(以下「OS」といいます)およびリレーショナル・データベース管理システム(以下「RDBMS」といいます)も含まれます。お客様は、オラクルの仕様に基づきターゲット・アプリケーション・サーバーおよびデータベース・サーバー(以下「トレーニング環境」といいます)のハウジングのために必要なコンピューター・サーバー装置および管理サポートを提供するものとします。これらのサーバーは、お客様が提供および管理するネットワークを介してオラクルがアクセス可能であるものとします。また、各プロジェクト・チーム・メンバーに対し、お客様は、トレーニング環境の一部として接続されている Windows NT 4.0 以降のバージョンを搭載したワークステーションを提供するものとします。

* 開発およびサービス提供に関するアクセス可能な実戦的トレーニング環境を提供および維持すること。

* お客様における旧版のシステムおよび業務プロセスであってターゲット・アプリケーションに関係するものを使用するための要員を提供すること。

* 対象となる領域についての専門的知識を有する人員であって、必要に応じプロジェクト・リードにより指定される面談に適時に出席できる者を、指名すること。

* 研修のカリキュラムおよびスケジュールの策定がオラクルにおいて可能となるよう、お客様のエンドユーザーおよび技術に関する基本仕様を提示すること。これには、エンドユーザー側の可用性も含まれます。

* トレーニング提供イベントのいずれについても、十分なスペースおよびテクノロジーを備えた会場を手配すること。対象サービスの提供のためのトレーニング施設には、適切な構成のハードウェアおよびワークステーションが揃えられている必要があるとともに、視聴覚機器(コンピューター・プロジェクション機器および標準的な教室用研修資料も含まれます)が備わっている必要があります。施設または機器が適切なものではない場合には、プロジェクトに関連する期間および費用に影響が及ぶことがあります。

* トレーニング資料のコピーを受講生に提供すること。

* プロジェクトの期間中、必要に応じ、継続的なシステム管理サポートを提供すること。オラクルは、業務の各部分について業務委託先を起用する権利を留保します。

UAS Framework Services: その他の条件

お客様の注文した対象サービスに該当する場合、お客様は、オラクルから、UAS Toolkit ファイルを FTP サイトまたはワークスペースからダウンロードできることを通知する電子メールを受け取ります。ダウンロード手順は電子メールに記載されています。お客様によるダウンロードがうまくいかない場合、お客様は、ただちにオラクルに通知する必要があります。料金請求の目的上、かかる電子メールの日付が出荷日であるとみなされます。

UAS Framework Services が提供され次第、お客様は、署名入りの Milestone Acceptance Form をオラクルに提出するものとします。お客様によりかかる署名済み Milestone Acceptance Form が 3 日以内に提出されない場合、かかるサービスは、お客様により受領されたものとみなされます。疑義が生じないよう明記しますが、UAS Framework Services の料金は人日の提供ベースであり、成果物ベースではありません。

オラクルは、開発サイクル中に作成された納入物のデジタル・コピーを提供するものとします。

いかなるコンテンツの設計、開発、提供および交付も、英語、または両当事者間で書面により合意された他の言語にて、実施されます。

お客様の要員または環境についてのいかなる範囲変更または利用不能も、プロジェクト計画およびプロジェクト・タイムラインの変更を引き起こす可能性があります。

Guided Learning Starter Pack: Guided Learning Starter Pack は、Guided Learning ソリューションをお客様が無料でプレビューできるラーニング・サービスです。お客様は、オラクルにリクエストを送信することにより、オラクルのライブ・デモ環境において Guided Learning を体験することができます。また、お客様は、30 日間、お客様のライブ本番環境において、限定的な 5 フロー分のセットを体験することもできます。かかるフローは、オラクルのデ

モ環境においてビルドされるものであって、カスタマイズなしに現状有姿で提供されるものです。カスタマイズについては、Starter Pack プログラム外において有料で提供されます。

ORACLE CERTIFICATION PROGRAM(OCP)を対象とする追加条件:

Oracle Certification 練習問題集:

オラクルは、関連する試験に対する受験者の準備を支援するため、限られた数の練習問題集を用意しています。練習問題集の購入の後、お客様は、電子メールにてアクティベーション・キー・コードを受領することになります。かかる電子メールには、お客様のアカウントの設定およびアクティベーション・キー・コードの使用に関する説明、ならびにサポート情報が記載されています。購入により、受験者には、提供対象の練習問題集の 1 つへの指名ユーザー方式での 30 日間または 6 か月間(購入されたアクセス期間によります)のアクセス権が付与されます。当該指名ユーザー・ライセンスを移転することはできません。かかる練習問題集は、試験準備のみを目的とするものであって、これにより認定を得られるものではありません。

Oracle Certification 受験チケット:

Oracle Certification Program 受験チケットは、特定の Oracle Certification 受験登録のために後払方式で事前購入されるものです。受験登録の際に、OCP 受験チケットの金額がオラクルの正規テスト・ベンダーへの支払金として受験料に充当されます。

OCP 受験チケット:

OCP 受験チケットは、(i) 1 つの試験の割引/料金について、1 人のみが 1 度だけかつ Oracle Certification 受験チケットの購入国内に限って使用できるものであり、(ii) 有効期限切れ後には無効であり、(iii) 態様の如何にかかわらず変更または修正があった場合には無効となり、(iv) キャンセルまたは金銭、クレジットもしくは払戻しによる償還のいずれも不可であり、また、(v) 有効なオラクル再販業者契約により許可されている場合を除いては購入者に限り使用できるものです。オラクルの正規テスト・ベンダーおよびオラクルのパートナーのいずれも、チケットの紛失および盗難のいずれについても責任を負いません。OCP 受験チケットによる支払いの対象となる受験登録は、当該チケットの有効期限日より前に完了させる必要があります。有効期限切れの Oracle Certification 受験チケットは、何らの価値も有さず、延長することもできません。

OCP 受験チケットを販売することができるのは、Oracle University およびその正規再販業者です。オラクルおよびピアソン VUE(試験実施パートナー)は、オラクルまたはその正規再販業者以外の個人その他の法主体から取得されたチケットの真正性を保証しません。偽造されたチケットおよび/または不正な出所からの認定証を入手および使用した場合には、オラクルの裁量による制裁の対象となることがあります。これには、将来における一切の受験資格の永久剥脱、ならびに過去における一切の試験結果および認定資格の無効化も含まれます。オラクルは、偽造されたチケットおよび不正な出所から入手されたチケットについて受験者に対する補償を行いません。

OU 再受験機能付き受験チケット:

再受験機能付き受験チケットは、認定試験を最初に受験する際に引き換えることができます。受験者が最初の受験に不合格であった場合、再受験機能付き受験チケットは、同一の試験に対してのみ再試験のためにも使用することができます。再受験機能付き受験チケットは、同一の試験の再試験 1 回のために使用することができますが、それは受験者が最初の受験に不合格であった場合に限られます。受験者は、合格した試験を再度受験することはできません。受験の際、受験者は、試験の前に提示されるプライバシー指針(Privacy Statement)について確認および同意する必要があります。そうしない場合、受験資格は失効し、オラクルは受験者に対し代替のチケットを提供しないものとします。再受験機能付き受験チケットは、チケットに明記された有効期限内で有効であり、延長することができません。どちらの試験も明記された有効期限内に受験を完了しなければなりません。受験チケットは、1 人の受験者による 1 回の受験に加えて、最初の受験が不合格となった場合における同一の試験の再受験について、使用することができます。再受験機能付き受験チケットは、返金不可かつ取消不能であり、現金またはクレジット付与による償還を受けることもできません。ピアソン VUE、ピアソン VUE 公認テスト・センター、ならびにオラクルおよびそのパートナーのいずれも、紛失または盗難の対象となった再受験機能付き受験チケットについて責任を負いません。再受験機能付き受験チケットは、いかなる変更または修正が加えられた場合にも無効となるものであり、また、購入者のみが利用できるものです(有効なオラクル再販業者契約により認められている場合を除きます)。

Oracle Certified Master(OCM)試験:

OCM 試験は、経験豊かで適格な受験者だけを対象とする厳正な試験です。受験者は、OCM レベル試験をお申込みの前に、資格ウェブサイトに掲載されている受験に必要な試験資格と要履修コース条件を十分に確認することに、同意します。

Classroom(クラスルーム)環境:

試験は、専用の Oracle University クラスルーム環境において、公正さおよびセキュリティを確保できるよう管理された状況で、実施されます。オラクルの試験監督は、スキルセットを提供するとともに所定のスキルセット時間枠を遵守することにより、試験実施を円滑化します。

Remote Proctoring(遠隔監督)環境:

受験者の自宅もしくはオフィスまたは所定の条件を満たす他のセキュアな場所において試験を受けることが可能です。場所の仕様については、[ProctorU サイト](#)をご確認ください。

すべてのスキルセット/モジュールに制限時間があり、各スキルセット/モジュールごとに採点基準が設定されています。各スキルセット/モジュールには、受験者が達成すべき明確なエンドステートがあります。

受験者は、OCM 試験中において、私物のドキュメントおよびメモのいずれも使用してはならず、他人と協力または会話をしてもなりません。携帯電話、ポケットベル、PDA、ならびにこれらに類する電子機器、紙、ノート、テキストブックおよび印刷資料は、OCM クラスルーム、または遠隔監督環境に用いられる場所のいずれにおいても、使用できません。受験者は、オラクル認定資格受験者全員に適用されるものと同じのガイドラインに、同意する必要があります。かかるガイドラインは、Oracle Certification Program Candidate Agreement に記載されています。OCM 試験内容の漏えいの場合、Oracle Fraudulent Activity Policy の違反となり、個人の OCP および OCM 認定資格が取り消されることがあります。

Oracle Certification Program Fraudulent Activity Policy:

オラクルは、以下のような不正行為(これらに限定されません)に関与した受験者のいずれに対しても対抗措置をとる権利を留保します。

- 受験チケットもしくはプロモーション・コードの不正使用、または試験割引もしくはチケットの転売
- 試験におけるカンニング行為
- スコア・レポートまたは認定証の改ざん
- 再試験受験ポリシーへの違反
- その他オラクルが不正行為とみなす行為

オラクルは、オラクル認定試験に関係する資料(すなわち「ブレイン・ダンプ」)への寄与またはその利用もしくは共有のいずれも、この Fraudulent Activity Policy への違反とみなします。受験者は、CertGuard の Brain Dump ID System (<http://www.certguard.com/search.asp>) にアクセスすることにより、購入しようとしている資料が禁止されているブレイン・ダンプに該当するものであるか否かを確認することができます。受験者は、試験準備のために自らが購入または利用する教材のいずれもこの Fraudulent Activity Policy に違反するものではない旨を確認する責任を負います。

オラクルは、不正行為が生じたとの判断をその単独の裁量により下した場合に、しかるべき措置を講じる権利を、留保します。これには、受験者の認定資格の取消し、Oracle Certification Program からの受験者の一時的追放、無期限追放または永久追放、受験者の雇用主への通知、および法執行機関への通報も含まれますが、これらに限定されません。不正行為に関与したと判断された受験者は、オラクルまたはその正規ベンダーに支払済みの一切の料金を没収されるとともに、提供されたサービスについて追加料金の支払いを求められることもあります。

不正行為を報告するには、詳細を記載した電子メールにて ocpfraud_ww@oracle.com までご連絡ください。